

HTO北海道観光機構

2026年

令和8年10月15日発行

秋号

北海道 観光レポート

Hokkaido Tourism Report

美瑛町 青い池

〈 主なトピックス 〉



令和8年度HTO通常総会・
交流会を開催！



HTO各種キャンペーンの
お知らせ



キュンちゃんグッズ
新商品のご紹介

HOKKAIDO LOVE!



令和8年度 通常総会・交流会を開催しました

HTOは6月22日（月）、札幌グランドホテルにおいて令和8年度通常総会を開催し、224名の会員の皆様にご出席いただきました。総会に先立ち、観光振興功労表彰並びに伴走支援型観光地域力強化推進事業優良事例表彰を実施した後、通常総会を開催しました。

総会では、令和8年度事業計画についてプレゼンテーション形式で説明を行うとともに、令和7年度決算（議案第1号）、令和8～9年度理事・監事の選任（議案第2号）、定款変更（議案第3号）について審議が行われ、いずれも満場一致で可決・承認されました。

また、理事・監事の改選により新たな執行体制が発足し、地域の魅力を活かした持続可能な観光地づくりに向けた取組を推進していくことが確認されました。



再任された唐神昌子会長は、本年度から導入された北海道宿泊税について、「持続可能な北海道観光を実現するための重要な投資であり、受益者である地域や事業者の皆様に対して丁寧な説明を行い、理解と協力を得ながら進めていくことが重要」との考えを示しました。

また、この1年間に道内各地の首長や観光関係者との意見交換を重ねる中で、地域が抱える課題や将来への思いを共有するとともに、北海道には世界に誇る地域資源が数多く存在することを改めて実感したと述べました。そのうえで、今後は地域資源を磨き上げ、地域同士をつなぎ、その魅力を国内外へ発信していくことが重要であると強調しました。

さらに、自然・食・温泉を楽しむ従来型の観光に加え、地域の自然・文化・人との交流を通じて感動や学びを得られる体験価値の高い観光や、MICE、スポーツツーリズム、富裕層向け観光など、高付加価値型観光への転換が求められていると説明しました。

加えて、北海道観光機構が掲げる「稼ぐ観光」「世界に選ばれる観光」「全道が潤う観光」「人を育てる観光」「世界とつながる観光」の5つの方針に基づき、観光総消費額3兆円の達成、来訪外国人宿泊数の拡大、観光需要の地域分散、観光人材の育成、国際航空路線の充実などに取り組み、北海道観光の新たな未来を築いていく考えを示しました。

総会終了後には、唐神昌子会長による記者会見を実施し、北海道宿泊税への考え方のほか、本年12月に就航予定の北米路線への期待や、来年夏に帯広市・音更町で開催される全国和牛能力共進会北海道大会への期待などについて説明しました。

最後に開催した交流会には、ご来賓として鈴木北海道知事をお迎えしたほか、多くの皆様にご参加いただき、会員相互の親睦を深めるとともに、観光振興に向けた交流を図る有意義な機会となりました。



北海道の延べ宿泊者数実績

2026年4-6月

- 北海道の延べ宿泊者数(全体)は、2026年4月は240万人泊(前年同月比▲7.8%)、5月は324万人泊(同▲7.3%)、6月は354万人泊(同▲7.6%)であった。
- 北海道の日本人延べ宿泊者数は、2026年4月は187万人泊(前年同月比▲4.3%)、5月は260万人泊(同▲6.6%)、6月は277万人泊(同▲7.8%)であった。
- 北海道の外国人延べ宿泊者数は、2026年4月は53万人泊(前年同月比▲18.6%)、5月は64万人泊(同▲10.0%)、6月は77万人泊(同▲6.8%)であった。
- 前年対比では、延べ宿泊者数全体、日本人延べ宿泊者数及び外国人延べ宿泊者数の全てにおいて、各月で前年を下回った。特に外国人延べ宿泊者数の減少幅が大きかったが、4月においては、道外居住者は前年同月比+7.5%となり、日本人延べ宿泊者数全体の減少幅は抑えられた。
- 日本全体(全国)においても、北海道と同様に各月で前年を下回った。特に外国人の減少幅が大きい結果となった。
- 市場別の延べ宿泊者数は、4-6月の合計で台湾が50万人泊と最も多く、次いで韓国38万人泊、シンガポール15万人泊、中国13万人泊、香港13万人泊、米国12万人泊、タイ8万人泊、マレーシア5万人泊となった。

延べ宿泊者数データ(2026年4-6月第2次速報)

(単位:万人泊)

		2026.4		2026.5		2026.6	
		延べ宿泊者数	前年同月比	延べ宿泊者数	前年同月比	延べ宿泊者数	前年同月比
北海道	全体	240	▲7.8%	324	▲7.3%	354	▲7.6%
	日本人	187	▲4.3%	260	▲6.6%	277	▲7.8%
	外国人	53	▲18.6%	64	▲10.0%	77	▲6.8%
全国	全体	4,911	▲7.2%	5,429	▲3.2%	5,467	▲3.5%
	日本人	3,374	▲5.5%	3,978	▲0.9%	4,110	▲3.1%
	外国人	1,536	▲10.8%	1,451	▲9.0%	1,358	▲4.6%

北海道の延べ宿泊者数 月別の推移



北海道の延べ宿泊者数 前年同月比の推移



出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとに当機構作成

注1:2026年1月~6月は速報値。

●北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 市場別推移

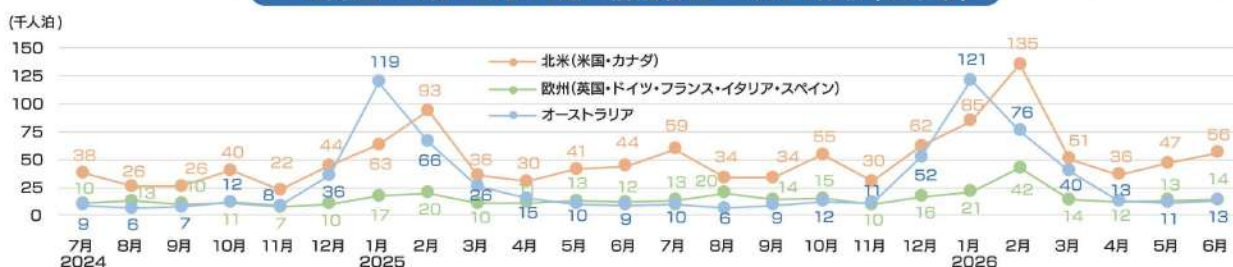
北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(東アジア)



北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(東南アジア)



北海道への訪日外国人延べ宿泊者数 月別の推移(欧米豪)



出典:「観光庁宿泊旅行統計調査」をもとに当機構作成(延べ宿泊者数が多い国・地域を抽出) 注1: 2026年1月～6月は速報値。

来道者輸送実績

2026年5-7月

- 全体の来道者数は、5月は125.7万人(前年同月比+3.4%)、6月は127.4万人(同+0.1%)、7月は139.5万人(同+3.4%)であった。
- 全体では各月で前年を上回る結果となった。輸送機関別においても、6月は航空機とフェリーが前年を下回ったものの、JRが大きく上回ったことにより、全体で前年を上回り、好調を維持している。

輸送機関別来道者数データ(2026年5-7月)

(単位:万人)

	2026.5		2026.6		2026.7	
	来道者数	前年同月比	来道者数	前年同月比	来道者数	前年同月比
全体	125.7	+3.4%	127.4	+0.1%	139.5	+3.4%
航空機	109.1	+3.3%	110.5	▲0.2%	122.1	+3.7%
JR	7.8	+3.2%	8.7	+8.5%	7.6	+3.4%
フェリー	8.8	+4.2%	8.2	▲3.4%	9.8	+0.2%

来道者輸送実績(輸送機関別) 月別の推移



出典:「HTO来道者輸送実績調査」をもとに作成

注1: 2026年5月～7月の航空機による来道者数データは、一部交通機関様においてシステム障害により正確なデータが出力できない状態のため、暫定データを受領し提供させていただいております。

会員
向け

輸送機関別来道者(発地別、着地別)及びインバウンド位置情報データ(人流データ)はコチラ ▶
北海道の観光統計データ <http://statistics.visit-hokkaido.jp/>



※各部で展開している事業の一例をご報告いたします。

デスティネーション戦略部

北海道教育旅行活性化事業・道南エリアに招へい

関東地区の公立中学校長・教員等23名を招へいし、7月に道南・青森を訪問先とする教育旅行向けツアーを実施しました。新幹線を利用し道南の歴史・文化施設や自然体験等を視察いただき、コンパクトな街並みを活かした自主研修のしやすさや質の高いプログラムに極めて高い評価を得ました。具体検討や他校への情報共有の約束も寄せられ、関東からの「北に向かう修学旅行」の定着と道南エリアへの新規校誘致に向け、確かな手応えを得る機会となりました。



北海道教育旅行説明会・相談会を山形市とさいたま市で実施！

8月17日(月)及び18日(火)に北海道への教育旅行の誘致促進を目的として、山形市、さいたま市において学校関係者及び旅行会社等を対象とした「北海道教育旅行説明会・相談会」を開催しました。山形会場では15団体、さいたま会場では19団体が共同出展、現地参加者は山形会場では学校・旅行会社11名、さいたま会場では23名でした。相談会では山形会場で49件、さいたま会場で81件の相談を実施し、北海道の各地域の魅力や教育旅行プログラムについて熱心に意見交換を行い、活発な相談となりました。今後の予定については12月14日(月)大阪、12月15日(火)東京にて、教育旅行説明会・相談会を開催いたします。



観光ブランド推進部

北海道観光情報交換会を本州各地で開催！

当機構では、情報交換会を開催し、メディア・旅行会社との関係構築と情報発信を通じ、北海道への興味喚起・旅行意欲向上を図っています。6月16日(火)には東京で開催し、北海道側から10団体、メディア・旅行会社等107名が参加。26社の新規メディア等の参加がありました。9月に大阪・名古屋・東京にて開催したほか、10月26日(月)には北海道10地域と連携した福岡での開催を予定しています。



豪州の旅行会社・メディアを北海道に招へい

8月21日(金)～25日(火)の5日間、豪州の旅行会社・メディアを対象に、阿寒湖、知床、羅臼、札幌等を巡るツアーを実施しました。北海道ならではの雄大な自然やアイヌ文化、地域の食などを体験いただき、参加者から高い評価を得ました。今後も地域と連携し、豪州市場からの誘客拡大や新たな旅行商品の造成につなげていきます。



観光インフラデザイン部

“いつもの札幌”が旅になる！みんなでつくるOSHI札幌MAP! & 親子モニターツアーを実施

夏休み期間中の8月1日(土)・2日(日)・4日(火)・5日(水)の4日間、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)において、子どもたちが札幌の魅力を見直す体験型セミナーを開催しました。参加した子どもたちは、絵本作家でイラストレーターのそらさん等が作成した、オリジナル「OSHI札幌MAP!」に、自分のお気に入りの場所やおすすめスポットを絵や言葉で表現し、世界に一つだけのマップを完成させました。午後からは親子でバスに乗り、市内近郊の観光地を巡りながら、観光の仕事や地域の魅力について学びました。4日間で延べ約120人の親子が参加し、地元への愛着を深めるとともに、親子で観光業への関心を高める貴重な機会となりました。完成したマップは、札幌駅の北海道さっぽろ観光案内所で展示され、参加者だけでなく、多くの観光客からも好評をいただきました。



■イベント出展情報

「KITTE大阪 北海道観光PRイベント」について

関西圏からの誘客を促進するため、JR大阪駅直結の好立地「KITTE大阪」内にてプロモーションを実施します。

KITTE大阪では、物産や観光を中心に日本各地の魅力を集め、日本の良さを発見・再認識出来るフロアになっております。各地域のアンテナショップでは、地域の良いものを取り扱い、さまざまな地域の魅力を発信するショップが並びます。道内地域7団体の皆様とブースを構え、北海道の魅力を発信して参ります。

開催場所:KITTE大阪 2階 @JP Café内

出展日:2026年11月21日(土)・22日(日)2日間



■HTO 行事のご案内

「令和9年 北海道観光新年交礼会」の開催について

北海道観光機構では、新たな年の幕開けを祝い、HTO会員の皆様、観光振興に携わる関係者の皆様との交流を深めることを目的として、新年交礼会を開催いたします。

当日は、会員の皆様をはじめ、ご来賓の皆様、観光関連事業者の皆様が一堂に会し、新年のご挨拶を交わすとともに、親睦を深めていただく機会といたします。主催者やご来賓からの挨拶のほか、観光振興を通じた北海道の発展を目的とする皆様とともに、新たな一年の門出を祝いたいと考えております。多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

【令和9年 北海道観光新年交礼会】

日時:令和9年1月5日(火) 14:00～15:30(予定)

開催場所:札幌グランドホテル グランドホール

主催:公益社団法人北海道観光機構

※新年交礼会のご案内は、11月上旬頃にHTO会員サイトにのお知らせ予定です。



(令和8年新年交礼会の様子)

■北海道への新規就航情報 ～北米への旅のおすすめ～

ユナイテッド航空 新千歳ーサンフランシスコ線の 新規就航について

ユナイテッド航空は、2026年12月12日(土)から2027年3月27日(土)まで、新千歳発サンフランシスコ行きを冬季限定で運航します。現地では、ゴールデン・ゲート・ブリッジの雄大な景観を楽しんだり、名物のケーブルカーに乗って坂の街を巡ったりと、サンフランシスコならではの観光を満喫できます。さらに、人気観光エリア「フィッシャーマンズワーフ」では、シーフードやショッピングを楽しむこともできます。



エア・カナダ 新千歳ーバンクーバー線の 新規就航について

エア・カナダは、2026年12月18日(金)から2027年3月26日(金)まで、新千歳発バンクーバー行きを冬季限定で運航します。バンクーバーでの滞在に加え、さらにカナダ国内へ足を延ばす旅も楽しめます。なかでも、オーロラ観賞地として世界的に知られるイエローナイフでは、冬の夜空を彩る幻想的なオーロラとの出会いが期待できます。



HTOキャンペーンのお知らせ

北海道外在住の皆様 北海道のとおきを見つける旅へ。

HOKKAIDO LOVE! プレゼントキャンペーン

北海道外在住の皆様による北海道旅行の需要喚起を目的として、北海道内乗り入れ交通事業者（航空・鉄道・船）、玄関口となる道内空港、駅、フェリーターミナル等と連携した北海道への来訪を促すプレゼントキャンペーンを開催中です。

第1弾 アンケートに答えてプレゼント!

過去5年以内に道内対象空港利用者限定でアンケートに答えて応募すると、宿泊券や対象空港で使えるお土産クーポンが当たるチャンス!

2026年8月20日(木) ▶ 2026年10月18日(日)

第2弾 この冬、北海道へ旅してプレゼント!

飛行機・新幹線・船に乗って冬の北海道を旅して応募すると、北海道の特産品などの豪華賞品が当たるチャンス! さらに北海道で撮影した「キュンちゃん」の写真を投稿するとロイズeギフトも当たるチャンス! 旭川空港・釧路空港にはキュンちゃんモニュメントも初登場。

2026年10月30日(金) ▶ 2027年1月31日(日)



▼第1弾・第2弾共通
<https://www.visit-hokkaido.jp/fuyutabi2026-cp/>



北海道在住の皆様 まだ知らない“好き”に会いに行く。

HOKKAIDO COLLECTION RALLY

北海道在住の皆様による道内観光需要の喚起・創出と地域への誘客促進を目的として、9月30日(水)から『まだ知らない“好き”に会いに行く。』「HOKKAIDO COLLECTION RALLY」を開催中です。スタンプを集めるほど北海道が好きになる。北海道内約100カ所にあるオリジナル旅先スタンプを集めて応募すると、素敵な賞品が当たるチャンス!

2026年9月30日(水) ▶ 2027年2月11日(木・祝)

▶スタンプスポットの詳細やお出かけ情報などが盛りだくさんの特設サイトをチェック。

<https://www.visit-hokkaido.jp/collection-rally-2026/>



出向者紹介

本年6月・7月にHTOに配属となった職員を紹介いたします。

いがらし なおと
左から 五十嵐 直人

総務本部
 本部長



岩見沢市出身。出向元のJR北海道では通算14年、道外営業所における旅行会社支援や直近では東北からの誘客に従事しました。その他計画部門、旅行センター、駅管理業務などを経験してまいりました。その経験を活かし、HTO総務部・会員事務局を担当し、これから職員はもとより会員の皆様との対話を深めながら、強靱で魅力ある組織づくりに努めてまいります。

もりおか きよと
森岡 清人

専務理事

東京都文京区生まれ、自然豊かな東京都清瀬市で育ちました。出向元のJALでは41年間にわたって、空港旅客サービス、旅客販売、旅客販売計画、商品・サービス企画、路線計画、海外地区運営、監査役などの業務に就きました。生来の乗り物好きで、北海道内の現存する鉄道は既にほぼ完乗し、今後は道内の廃線跡や鉄道遺構を巡る探検をしたいと思っています。北海道の観光振興に全力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いいたします。

いけや あたる
池谷 中

DESTINATION戦略部
 次長

東京都出身。クラブツーリズムから出向。出向元では国内旅行の企画・造成・販売に長年従事し、北海道地区の首都圏発、関西発などのツアーや札幌支店長、東京オリンピックの選手輸送も経験。現在は、HTOにて地域伴走支援やアドベンチャートラベルを担当。長年培った経験を活かし、北海道観光の地域間格差や、季節波動的標準化に努めるとともに、まだ知られていない北海道の魅力を探り、開発し、国内外へ発信して観光振興に貢献したいと存じます。

正会員：一般社団法人ふらの観光振興機構

所在地：北海道富良野市本町2番27号コンシェルジュフラノ2階

■ 貴機構の事業概要および主な取組内容について教えてください。

一般社団法人ふらの観光振興機構は、令和8年4月1日に設立されました。当機構は「富良野盆地の豊かな田園風景から育まれる観光資源を最大限に活用し、観光を『産業』として再構築し、富良野の価値を世界に届け、地域経済と暮らしの持続的発展」の実現を目指しています。構成団体は6団体（富良野商工会議所、富良野市、ふらのまちづくり株式会社、株式会社富良野物産観光公社、一般社団法人ふらの観光協会、株式会社ふらのDMC）で、理事5名、監事1名にて運営いたします。

■ 今後の展望や地域観光振興に向けたお考えについて教えてください。

富良野地域への年間観光客入込数は、テレビドラマ「北の国から2002遺言」が放映された2002年の249万人をピークに、近年は約185万人で推移しています。当地域は、夏季の田園景観観光と、冬季の富良野スキー場を中心としたアクティビティ観光に明確に二分されている点が特徴です。観光には一過性のブームという側面もあるため、今後は「見る・食する・体験する」といった観光資源をパッケージ化し、持続的に提供できる環境整備を目指します。歩みは遅くとも、焦らず堅実に地域観光を推進してまいります。



2026(R8)年7月28日・29日
第58回北海へそ祭り〜踊りで繋ぎずなの輪〜

正会員：日高町観光まちづくり協会

所在地：北海道沙流郡日高町富川北3丁目3番16号

■ 貴協会の事業概要および主な取組内容について教えてください。

日高町観光まちづくり協会は、日高町の観光振興と地域活性化を目的として発足しました。地域の自然、食、宿泊などの魅力を発信するホームページ、SNSの運営に加え、イベントの開催や特産品のPRを通じて、町の魅力を多角的に発信しています。

特徴的な取り組みは、昨年10月に複合施設「とみくる」が開業し、施設内に当協会が運営する店舗「とみくるマルシェ」をオープンしたことです。当店では、日高町に訪れた方への観光案内に加えて、馬産地という強みを活かして開発した新土産品「日高サラブレッドサブレ」や町特産品などの販売を行っています。行政や地元事業者と連携しながら、町を盛り上げる組織として展開しています。



富川複合施設「とみくる」



「日高サラブレッドサブレ」

■ 今後の展望や地域観光振興に向けたお考えについて教えてください。

当協会と行政、地元事業者が緊密に連携した観光振興を軸とし、地域の総合力を発揮した誘客施策を推進します。新たな拠点となった「とみくるマルシェ」や道の駅を活用した特産品開発と情報発信をはじめ、日高山脈・沙流川の自然体験、馬産地ならではの周遊ルート作りに取り組みます。さらに、ドラマのロケ地として注目されたことを好機と捉え、ツアーの誘致や官民一体のイベント企画で観光客の誘客に繋げていきます。山と海に分かれた「飛び地合併」の強みを活かし、日高・門別両地区の魅力を掛け合わせることで、観光消費の拡大と地域経済の活性化を目指します。



北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)は、リニューアルオープン以来、多くのお客様にご来館いただき、2026年7月25日(土)に開館1周年を迎えることができました。2年目を迎える赤れんが庁舎で、11月20日(金)～2月28日(日)まで冬のイベントを開催予定しております。「クリスマス」をテーマに、世界中で愛される「ムーミン」とのコラボが実現。限定カードの配布やグッズ販売、フォトスポットが登場します。さらに、幻想的な「赤れんがイルミネーション」や、庁舎内を巡る「謎解きゲーム」、雪を美しく彩る野外アート「スノーパレット」など見どころ満載。歴史的建造物と冬の輝きが織りなす、特別なひとときを体験しませんか？



1周年イベント報告

赤れんが庁舎のリニューアル1周年を記念し、7月5日(日)から9月12日(土)まで、「赤れんがサマーフェスタ2026」を開催しました。期間中は、北海道の農業や食をテーマにしたイベントをはじめ、親子で楽しめる体験プログラム、レストラン「HOUSE.H」でのワインイベントなど、館内で多彩な催しを実施しました。

また、赤れんがガーデン(赤れんが庁舎前庭)では、北海道の美味しいグルメが集まるイベントも開催。幅広い世代のお客様に、北海道の夏の魅力を存分に楽しんでいただきました。



貸室、前庭の利用について

ビジネスミーティングやセミナー、懇親会、各種イベントなど、さまざまな用途にご利用いただけます。重要文化財ならではの品格を備えた貸室や、豊かな緑に囲まれた屋外空間を、手頃な料金でご提供しています。詳細やご利用予約については、公式ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.hokkaido-redbrick.jp/guide/>



施設情報

- 開館時間 8:45～21:00(最終入館20:30)
- 休館日 年末年始(12月29日～1月3日)、設備点検日
- 入館料 一般:300円 大学生・高校生:200円 中学生以下:無料
- 団体入館料 一般団体:270円 大学生・高校生団体:180円 (20名以上の場合)
- オプション 八角塔観覧 1,200円(小学生以上)
ガイドツアー 一般:500円、小学生～大学生:250円

- 大型バス駐車場(3台) 1時間当たり1,100円 30分を超えるごとに550円の追加料金が発生します。

※詳しくは、赤れんが庁舎公式HPにてご確認ください。(https://www.hokkaido-redbrick.jp/)



八角塔観覧は、これまで非公開放だった八角塔のバルコニーから、街を一望できます。

全旅クーポン受入開始！

北海道観光のランドマークである「北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)」におきまして、「全旅クーポン」(ANTA-NET)での受入を開始しました。リニューアルにより魅力を増した赤れんが庁舎をツアーラインナップに組み入れやすくなり、北海道ツアーの定番スポットとして、ぜひ積極的なコース組み込みをご検討いただけますと幸いです。

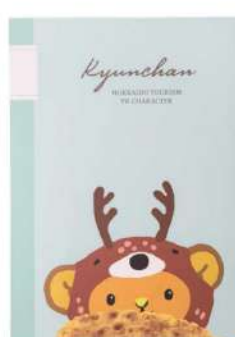
※HTOは、北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)の指定管理者である「北海道赤れんが未来機構」コンソーシアムの一員です。

新商品紹介

新たに4商品がキュンちゃんグッズに仲間入り！

自分だけのキュンちゃんをつくれる「素焼き塗りマスコット」や、クリアファイルとおそろいのデザインがかわいい「オリジナルノート」、毎日の暮らしで使える「スマホスタンド」や「ペンスタンド」など、キュンちゃんの魅力が詰まったアイテムが新登場！
北海道旅行の記念やお土産にはもちろん、旅の思い出を彩るアイテムとして、そして毎日の暮らしのなかでも、ぜひキュンちゃんと一緒に楽しみてください！！

- ・素焼き塗りマスコット 1,650円(税込)
- ・オリジナルノート(4種類) 550円(税込)
4種＝メロン、赤れんが庁舎、とうきび、アイヌ
- ・ペンスタンド 1,320円(税込)
- ・スマホスタンド 1,650円(税込)



＜キュンちゃん
公式ネットショップ
はこちら

LINE



Instagram



公益社団法人北海道観光機構 賛助会員募集！

北海道から世界へ！
「稼ぐ」・「信頼される」・「続く」
観光を北海道からカタチに！

賛助会員

北海道観光機構の事業に賛助するため入会した個人又は団体

▶年会費について

1口1万円、6口6万円以上をお願いしております。各種特典が適用される【ブロンズ会員】以上をご検討ください。

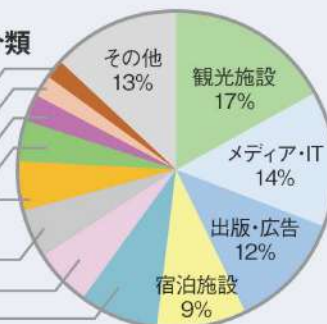
▶会員サービスについて

各種プロモーションやキャンペーンの参加募集(一部対象制限有)、セミナー・研修会のご案内、統計調査結果、業界動向の情報を、会員サイトなどを通じてお届けします。

HTO賛助会員の業種分類

(2026年9月現在)

エネルギー・商社 2%
商業施設 2%
金融機関 3%
コンサルティング 4%
旅行会社 5%
運輸機関 5%
食品製造 6%
建設・不動産 8%



賛助会員のビジネス活動サポート内容【基本特典】

①情報発信支援

- 各種誘客プロモーションへの参加(旅行博・イベント出展等)
- HTOウェブサイト/SNSを通じた情報発信
- 会員情報のご紹介



②BtoBマッチング支援

- HTO総会・新年交歓会への参加
- 観光関連セミナー、研修会の実施
- 観光商談会(国内・海外向け)の実施
- ビジネスマッチングの実施(会員の商談会など)



③情報収集支援

- 統計調査結果の提供(来道者調査・移動データなど)
- 会員サイトでの情報提供(各種お知らせ・観光情報など)
- 広報誌「観光レポート」定期配布
- 事業公示情報のメール配信



④デザイン・データ提供支援

- 「キュンちゃん」キャラクターデザインの無償提供
- フォトライブラリー(画像データ)の利用



会員種別	会員特典
ダイヤモンド会員 100万円～	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(6回) 観光振興・各種課題への取組支援 キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(2回) 観光セミナーなどへの講師派遣(3回)
プラチナ会員 50万円	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(3回) 観光セミナーなどへの講師派遣(2回) キュンちゃんのイベント派遣またはタイアップキャンペーン(1回)
シルバー会員 30万円	公式サイトバナー広告 公式SNS配信(1回) 観光セミナーなどへの講師派遣(1回) キュンちゃん和タイアップキャンペーン(1回)
ブロンズ会員 10万円	公式SNS配信(1回) 上記基本特典が適用
一般会員 6万円	上記基本特典が適用

※すべての会員に基本特典が適用されます。公式SNS配信は、「X」または「Instagram」となります。

※公式サイトバナーについては、ダイヤモンド会員(1年)、プラチナ会員(6か月)、シルバー会員(3か月)トップページに掲載されます。

※キュンちゃんのイベント派遣については、出演スケジュール及び交通費・宿泊代・送料等別途相談させていただきます。

お申込み・お問い合わせ

公益社団法人北海道観光機構 総務部

〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目1番1緑苑ビル1階

TEL:011-231-0941(平日:8:45～17:30) FAX:011-232-5064

